土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　第二種漁港 倉橋漁港 防波堤等配置検討業務委託(室尾地区)

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　海岸・海洋 護岸

ボーリング名	1	**調査位置**	広島県呉市下蒲刈町下島地先			**北緯**	34° 10′ 57.921″
発注機関	広島県 西部建設事務所 呉支所			**調査期間**	2023年 1月 5日 ～ 2023年 1月 13日	**東経**	132° 40′ 47.336″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. −0.49m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°	**使用機種**	**試錐機**	東邦 D-1
総削孔長	10.00m								**エンジン**	ヤンマー NFD-10	**ポンプ**	東邦 BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	-1.99	1.50		砂	S	黄灰	rd2		完新世	一様粒度の中～細砂。	
2 3 4	-4.99	4.50		シルト質砂	SM	暗灰	rd2			20～40%内外のシルトを混入。砂は細～微粒。	
5 6	-6.99	6.50		シルト質砂	SM	暗灰	rd2			30%内外のシルトを混入。砂は細粒。所々φ2～5mm大の円礫混入。	
7 8 9 10	-10.49	10.00		砂	S	暗灰	rd3			全般に少量のシルトを帯びる。不定期にφ2mm大の細礫が点在する中～細砂。	
11 12 13 14											

標準貫入試験

深度－N値図　0　10　20　30　40　50

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
6	1.15	2	2	2	6/300		
	1.45						
5	2.15	2	2	1	5/300		
	2.45						
5	3.15	2	1	2	5/300		
	3.45						
6	4.15	2	2	2	6/300		
	4.45						
11	5.15	5	3	3	11/300		
	5.45						
8	6.15	3	2	3	8/300		
	6.45						
14	7.15	4	5	5	14/300		
	7.45						
14	8.15	4	5	5	14/300		
	8.45						
15	9.15	5	5	5	15/300		
	9.45						
14	10.15	4	5	5	14/300		
	10.45						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
3.15 / 3.45	No.1 P-03	㊀	密度・含水・粒度		
5.15 / 5.45	No.1 P-05	㊀	密度・含水・粒度		
8.15 / 8.45	No.1 P-08	㊀	密度・含水・粒度		
					1/10
					3/11